

不適合情報

2024年11月6日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	サービス建屋(管理区域)北東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/10/31	
2	3号機	高電導度廃液系放出カナル移送配管の水抜きにおいて、排水口への排水が少量であったことを確認した。ドレン配管またはドレン弁、止め弁の閉塞と推定。当該配管および当該弁を点検・清掃。	2024/10/30	
3	3号機	屋外計装設備の腐食調査において、海水熱交換器建屋地下1階の循環水系温度計器の保安器収納箱(3箇所)の接地線が腐食して脱落していることを確認した。当該接地線を修理。	2024/10/31	
4	6号機	非常用ディーゼル発電機(B)燃料デイトank供給流量計点検後に移送ポンプを起動したところ、流量計が逆転したことを確認した。移送ポンプを停止。流量計内の圧力変動の影響と推定。当該事象の原因を調査。	2024/10/25	
5	6号機	サービス建屋1階北側の防護扉が、閉状態にもかかわらず開信号が発生・復旧したことを確認した。位置検出スイッチの動作不良と推定。当該検出スイッチを点検・交換。	2024/10/26	
6	6号機	原子炉建屋地下2階(管理区域)北側通路での可燃性ガス濃度制御系配管追設工事において、足場運搬用台車の移動中に計装用圧縮空気系配管に接触させたことにより空気作動弁の配管根元部が破損し、圧縮空気が漏えいしたことを確認した。当該配管および空気作動弁を交換。	2024/11/01	
7	その他	可搬型自主設備の点検において、サブドレン用可搬型電源設備(2台)、高所放水車(2台)、可搬型代替注水ポンプ(1台)、泡原液搬送車(1台)、放水砲(1台)、熱交換器ユニット用トラクター(1台)、熱交換器ユニット用トラック(1台)、直流給電車(3台)の保護カバー、収納ボックス、パネル、バンパーなどに腐食を確認した。当該設備を修理。	2024/10/31	